

第7章 計画推進の役割と計画の進捗管理

1 計画推進の役割

(1) 中小企業者の役割

中小企業者は、社会経済情勢に的確かつ柔軟に対応しながら、経営の基盤の強化・安定を図るとともに、学術研究機関や金融機関等と連携を図りながら、創造性を十分に発揮し、新技術や新商品の開発、販路の拡大等、自立的かつ創造的な事業展開を図っていくことが求められています。

また、市民の豊かな生活の実現に向けて、地域経済の発展や安定した雇用機会の創出に努めるとともに、環境負荷の軽減に積極的に取り組み、少子高齢化に対応した地域コミュニティの創出等、社会的貢献を果たしていく役割が期待されています。

(2) 商工団体の役割

商工会議所や商工会は、市や県などの行政と連携しながら、経営指導員などによる金融・税務・労務・取引等に関する相談指導を行うとともに、商店街の近代化や活性化イベントの開催など、地域経済の活性化のために様々な取組みを進めています。

今後も市との連携を図りながら、賑わいと魅力あふれる地域づくりに取り組むことが求められています。

また、新しい時代へ向けて経営コンサルティング機能の向上や関連事業の活性化が期待されています。

(3) 市の役割

市は、地域経済の発展のため市内業者への発注を積極的に行うとともに、国や県、様々な関係機関と連携し、中小企業に関する積極的な情報収集・発信や経営基盤の強化・安定化のため各種融資・助成制度等についての総合的な施策を策定、実施する主体的な役割を担っています。

また、学術研究機関との連携のもと技術開発や交流を図り、産業の高度化や販路拡大の支援とともに、人材育成や就労促進等が求められており、中小企業の振興や雇用の拡大に向けての戦略の立案や計画的な環境整備、国や県への要望等の役割が期待されています。

(4) 産業支援機関・教育機関の役割

富山県新世紀産業機構や大学等の産業支援機関・教育機関は、専門的な技術や知識を有する人材育成機関であるとともに、新技術や起業等を生み出す支援機関として、大きな役割を担っています。今後とも産業界や行政との積極的かつ広域的な連携により、産業技術や知識の高度化に大きく貢献する役割が求められています。

(5) 金融機関の役割

金融機関は、取引企業との信頼関係に基づき、必要な資金の確保に向けて積極的に協力する役割を担っています。また、豊富な情報と資金をベースに企業の経営安定や経営基盤強化、中小企業の経営革新や新事業への進出、企業間取引の支援等、事業展開全般に対する支援の役割も期待されています。

(6) 市民の役割

中小企業の振興が市民生活の向上や地域経済の発展につながることについて理解を深め、市や商工団体の中小企業の振興に関する施策を始め、中小企業者の実施する事業などにも積極的に参加・協力していくことが期待されます。

2 計画の進捗管理

本計画を効果的・効率的に推進していくため、市や商工団体、関係団体等で構成する協議の場を設置し、市民のニーズを把握し、施策・取組みの進捗状況や成果等を評価・検証しながら、本計画の進捗管理や成果の検証に加えて必要に応じて改善・見直しを行います。